

平成 30 年 6 月 8 日

ご近隣の皆様へ

開発事業者：加古川市加古川町寺家町 45 番地
株式会社 加古川産業会館

「加古川産業会館・JA 兵庫南本店新築計画」に係る開発計画説明会開催のご案内

拝啓 皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、弊社では加古川市町寺家町 621 番地におきまして、「加古川産業会館・JA 兵庫南本店新築計画」を計画しております。

つきましては、「加古川市開発事業の調整等に関する条例」及び「加古川市ラブホテル建築規制に関する条例」、「景観の形成等に関する条例（の内、景観影響評価）」に基づく開発計画説明会を下記により開催し、計画について協議したいと思っておりますので、皆様方におかれましてはご多忙中とは存じますが、ご出席いただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

◎ 日 時 平成 30 年 6 月 28 日（木） 19 時 00 分より

◎ 会 場 JA ビル 8F 第 2 会議室（加古川町寺家町 45 番地）

○ 本件に関する問い合わせ先 開発事業者：加古川市加古川町寺家町 45 番地
株式会社 加古川産業会館
連絡先 079-423-6555

設 計 者：株式会社 N T T ファシリティーズ
担当者 桜間 万里子
連絡先 06-6446-7471

◆ ご案内範囲

この案内は、事業区域の境界線からの水平距離が建築物の高さの 2 倍の距離の範囲及び建築物の建設によりテレビの電波障害発生の可能性のある範囲の方、建設後建物が見える範囲の町内会に差し上げております。（付近案内図参照）

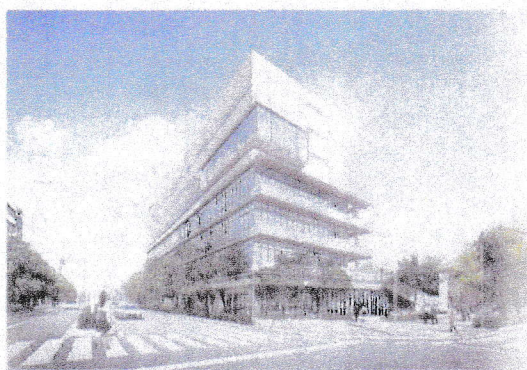
以上

JABビル移転、新築へ

加古川100室のホテルが入居

JAB兵庫南の子会社、加古川産業会館(加古川市加古川町寺家町、JABビル内)が約200戸東の駅前大通り沿いにビルを新築し、移転することが31日までに分かった。現在のJABビルは、大規模地震で倒壊の危険性があると指摘されていた。新ビルは2019年秋ごろに完成予定。地上7階建てで、5階から上にはビジネスホテルが入り、JR加古川駅前に約100室の宿泊施設が新たに生まれる。総投資額は約20億円。(広岡啓博)

来年秋ごろ完成



移転、新築されるJABビルの完成予想図



JABビルは加古川産業会館が所有。1972年に完成し、地上8階地下1階建て。商業施設への賃借用途で建てられ、2017年3月までは「シニ市役所」として市関連の4施設などがあつた。現在はJAB兵庫南と同会館、テナントとして100円ショップなど10事業所が入っている。旧耐震基準で建てられており、耐震改修促進法に基づき診断結果を加古川市が17年3月に公表。震度6強以上で倒壊・崩壊の危険性があるとされた。同会館は市に対して同12月、「除却」と報告していた。新ビルは現在、同会館が所有する立体駐車場の敷地約1900平方メートルに建設。1、4階に商業、オフィス、医療関係などの事業所が、5、7階にはホテルチェー

ンのスーパーホテル(本社・大阪市)が入る。現在のビルは19年末で閉館し、2020年中に取り壊す予定。現在のテナントは一部が新ビルに移る意向を示しているという。跡地

079 427-4055

約3100平方メートルの用途は未定だという。

新ビルは1階に屋外広場を設け、直売などのイベントなどに活用する。同会館は「加古川の玄関口の一角を担い、地域の活性化に貢献したい」としている。